

今日の道徳の授業について

平成28年11月12日(土) 第1校時

渋谷区立西原小学校

第1学年1組 担任 山本 幸栄

2組 担任 園部 豪太

3組 担任 二見 友海

4組 担任 森島 恭仁子

◇今日の主題 生きるたくましさ D (生命尊重)

◇今日の資料 うみがめの あかちゃん

◇今日のねらい 生命を大切にしようとする心情を育てる。

◇主題について

すべての道徳性は、生命が大切にされて初めて成り立つものである。それは、自分や身の回りの人々、動植物を含めたすべての生命あるものを尊重しようとするのが、自尊感情を高めたり、夢に向かって努力しようとしたり、困っている人に親切にしようとしたり、公德を守ろうとしたりするなどのさまざまな道徳的価値につながっているからである。児童は、日常生活において家族や友達、地域の人々や、犬や猫、虫、木や草花など多くの生命あるものに囲まれて生きている。しかし、自分とその生命あるものとの関連性や、生命の有限性などになかなか考えが及ばない。そこで、1年生では、「うみがめのあかちゃん」の資料を通じて、生命の尊さを知り、生命を尊重しようとする気持ちを育むことを大切にしたい。

◇今日の学習の流れ

導入	○自分の周りにいる生き物を思い出す。 ・犬、猫、ハムスター、カブト虫、金魚、かめ。 ・すずめ、はと、からす。
展開	○「うみがめの あかちゃん」を読んで話し合う。 ①うみがめのお母さんは、どんなことを考えているか。 ・早く元気で生まれてきてね。 ・みんな大きく育ちますように。 ②海を目指すうみがめの赤ちゃんは、どんなことを考えているか。 ・海はまだかな。遠いけれどがんばろう。 ・急がないと、鳥やへびに食べられてしまう。 ③うみがめの赤ちゃんに、どんな言葉をかけてあげたいか。 ・気を付けて行ってね。 ・冒険の始まりだよ、がんばれ。 ・大きくなって戻ってきてね。 ○懸命に生きている姿を見たり聞いたりして感動した経験を紹介し合う。 ④懸命に生きている生き物を見て感動したことがあるか。そのとき、どんなことを考えたか。 ・食欲がなくなり弱ってしまった犬が、元気になったとき、うれしいと思った。
終末	○教師の説話を聞く。

